



## 平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月13日  
上場取引所 東

上場会社名 佐渡汽船株式会社  
コード番号 9176 URL <http://www.sadokisen.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 健  
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 土屋 亨 TEL 025-245-2311  
四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	8,558	2.9	△147	—	△229	—	△259	—
28年12月期第3四半期	8,318	△7.1	△2	—	△107	—	△233	—

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 △251百万円 (—%) 28年12月期第3四半期 △237百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	△18.29	—
28年12月期第3四半期	△16.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	15,779	2,297	11.8
28年12月期	15,858	2,580	13.3

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 1,863百万円 28年12月期 2,116百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	—	—	0.00	0.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年12月期の配当につきましては、現段階では未定とさせていただきます。

### 3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,404	4.1	134	—	19	—	△31	—	△2.20

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期3Q	14,275,450株	28年12月期	14,275,450株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	87,147株	28年12月期	112,338株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期3Q	14,175,708株	28年12月期3Q	14,150,913株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
(第3四半期連結累計期間) .....	6
四半期連結包括利益計算書	
(第3四半期連結累計期間) .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策等により、企業収益や雇用環境が緩やかに回復しているものの、英国のEU離脱、米国の経済・外交政策、東アジア情勢の緊迫化等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

こうした状況の中、当社としては安全運航の徹底とともに、団体セールスにおける「選択と集中」や個人客向けのSNSによる情報発信の強化等、積極的な営業展開を図りました。しかしながら、佐渡観光にとって最盛期である7月～8月の天候不順に加え、8月には台風5号が、9月の3連休には台風18号が相次いで当地方を通過したことにより、欠航や旅行キャンセル等の大きな影響を受けました。これにより、旅客輸送人員、自動車航送台数、貨物輸送トン数は前年同期を下回りました。特に観光客利用の多い直江津航路においては、旅客輸送人員、自動車航送台数が大きく減少しており、一昨年の春に就航した高速カーフェリー「あかね」の新造船効果が薄れてきていることも要因の一つと思われます。

輸送実績は前年同期を下回りましたが、売上高においては、佐渡観光にとって最盛期である7月～9月に燃料油価格変動調整金1ゾーンを適用(前年7月～9月は燃料油価格変動調整金の適用無し)したこと、①海運にて後述のとおり当社航路の利用形態が変化したこと等により、前年同期を上回りました。一方、費用面においては、原油価格の上昇に伴い船舶燃料費が増加したこと、船舶修繕費が増加したこと等により前年同期を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,558,443千円(前年同期比2.9%増)、営業損失は147,645千円(前年同期は2,504千円の営業損失)、経常損失は229,748千円(前年同期は107,160千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は259,293千円(前年同期は233,529千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は以下の通りであります。なお、当社グループの売上高は事業の性質上、第3四半期に著しく増加する傾向にあり、季節的変動が顕著であります。

## ①海運

当第3四半期連結累計期間の旅客輸送人員は1,166,793人(前年同期比1.8%減)、自動車航送台数は乗用車換算で160,513台(前年同期比0.2%減)、貨物輸送トン数は111,129トン(前年同期比0.4%減)となりました。

売上高は、佐渡観光にとって最盛期である7月～9月に燃料油価格変動調整金1ゾーンを適用(前年7月～9月は燃料油価格変動調整金の適用無し)したこと、また、4月1日より「有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法」に基づき、国及び地元自治体の補助を受けて島民旅客運賃(島民割引)を新設、実施したことにより、カーフェリーから収入単価の高いジェットフォイルへの転移が進み、前年同期を上回りました。一方、費用面においては原油価格の上昇に伴い船舶燃料費が増加したこと、船舶修繕費が増加したこと等により、セグメント損失(営業損失)は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,754,248千円(前年同期比3.1%増)、セグメント損失(営業損失)は202,224千円(前年同期は61,204千円のセグメント損失(営業損失))となりました。

## ②一般貨物自動車運送

佐渡島内での公共工事に伴う資材輸送等が堅調に推移したことから、売上高は前年同期を上回りました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は1,177,483千円(前年同期比4.6%増)、セグメント利益(営業利益)は12,775千円(前年同期比273.8%増)となりました。

## ③売店・飲食

観光客の減少に伴い、売店及び食堂の売上げが減少した他、島民旅客運賃(島民割引)の実施により、カーフェリー利用から船内に売店、食堂のないジェットフォイルへの転移が進んだため、船内部門の売上げも減少しました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は829,972千円(前年同期比0.7%減)、セグメント利益(営業利益)は2,006千円(前年同期比32.1%減)となりました。

## ④観光

佐渡を扱う旅行商品の売上げは堅調であったものの、観光客の減少に伴い佐渡島内の観光施設の入館者数は前年同期を下回りました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は625,084千円(前年同期比2.6%増)、セグメント損失(営業損失)は2,591千円(前年同期は11,131千円のセグメント利益(営業利益))となりました。

## ⑤その他

不動産賃貸業においては賃貸料収入及び駐車場収入が堅調であったこと、建物サービス業においては清掃料収入が増加したことから、売上高、セグメント利益(営業利益)とも前年同期を上回りました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は171,656千円(前年同期比3.6%増)、セグメント利益(営業利益)は21,088千円(前年同期比50.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ79,305千円減少し15,779,617千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ92,547千円減少し3,782,533千円となりました。これは、受取手形及び売掛金が144,740千円、たな卸資産が24,886千円それぞれ増加したものの、現金・預金が263,978千円減少したことが主な要因であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ21,164千円増加し11,957,417千円となりました。これは、償却の進行に伴う減少があったものの、有形固定資産において建物(純額)が89,445千円、その他(純額)が63,268千円それぞれ増加したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ203,234千円増加し13,481,637千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ165,878千円増加し3,706,073千円となりました。これは、支払手形及び買掛金が55,935千円、その他が140,750千円それぞれ減少したものの、短期借入金が90,600千円、1年内返済予定の長期借入金が111,847千円、賞与引当金が128,103千円それぞれ増加したことが主な要因であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ37,356千円増加し9,775,564千円となりました。これは、社債が420,040千円減少したものの、長期借入金が331,302千円、特別修繕引当金が140,098千円それぞれ増加したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ282,539千円減少し2,297,980千円となりました。これは、259,293千円の親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月17日に公表いたしました業績予想を、平成29年11月13日に修正しております。修正理由につきましては、平成29年11月13日付「平成29年12月期通期(連結・個別)の業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,111,021	1,847,043
受取手形及び売掛金	748,619	893,359
たな卸資産	797,953	822,839
繰延税金資産	14,075	20,359
その他	207,733	203,880
貸倒引当金	△4,321	△4,947
流動資産合計	3,875,080	3,782,533
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	5,712,208	5,556,728
建物(純額)	2,814,824	2,904,279
土地	1,738,812	1,738,812
建設仮勘定	97,099	98,580
その他(純額)	824,712	887,980
有形固定資産合計	11,187,655	11,186,379
無形固定資産		
その他	177,514	183,751
無形固定資産合計	177,514	183,751
投資その他の資産		
投資有価証券	173,709	179,718
長期前払費用	302,653	308,250
繰延税金資産	38,249	40,184
その他	56,506	59,135
貸倒引当金	△33	—
投資その他の資産合計	571,084	587,287
固定資産合計	11,936,253	11,957,417
繰延資産		
社債発行費	47,589	39,667
繰延資産合計	47,589	39,667
資産合計	15,858,922	15,779,617

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	454,608	398,673
短期借入金	157,400	248,000
1年内償還予定の社債	420,040	420,040
1年内返済予定の長期借入金	1,681,268	1,793,115
未払法人税等	40,384	72,397
賞与引当金	45,496	173,599
その他	740,999	600,249
流動負債合計	3,540,195	3,706,073
固定負債		
社債	1,819,140	1,399,100
長期借入金	6,711,144	7,042,446
役員退職慰労引当金	56,255	61,934
退職給付に係る負債	824,161	834,642
特別修繕引当金	105,836	245,934
資産除去債務	27,088	27,493
その他	194,584	164,015
固定負債合計	9,738,208	9,775,564
負債合計	13,278,403	13,481,637
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	843,135	843,135
資本剰余金	651,203	651,915
利益剰余金	644,115	384,822
自己株式	△46,432	△40,210
株主資本合計	2,092,021	1,839,662
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,969	24,285
その他の包括利益累計額合計	24,969	24,285
新株予約権	66,570	35,281
非支配株主持分	396,959	398,752
純資産合計	2,580,519	2,297,980
負債純資産合計	15,858,922	15,779,617

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	8,318,452	8,558,443
売上原価	7,582,991	7,986,704
売上総利益	735,461	571,739
販売費及び一般管理費	737,965	719,384
営業損失(△)	△2,504	△147,645
営業外収益		
固定資産賃貸料	56,074	57,463
受取利息	239	147
受取配当金	4,182	4,238
その他	30,414	51,686
営業外収益合計	90,909	113,534
営業外費用		
支払利息	136,623	131,477
固定資産賃貸費用	37,457	28,371
その他	21,485	35,789
営業外費用合計	195,565	195,637
経常損失(△)	△107,160	△229,748
特別利益		
固定資産売却益	9,696	24,692
新株予約権戻入益	—	24,984
特別利益合計	9,696	49,676
特別損失		
固定資産売却損	1,468	1,132
固定資産除却損	7,317	3,951
特別損失合計	8,785	5,083
税金等調整前四半期純損失(△)	△106,249	△185,155
法人税、住民税及び事業税	81,496	78,471
法人税等調整額	44,872	△12,603
法人税等合計	126,368	65,868
四半期純損失(△)	△232,617	△251,023
非支配株主に帰属する四半期純利益	912	8,270
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△233,529	△259,293



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△232,617	△251,023
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,936	△688
その他の包括利益合計	△4,936	△688
四半期包括利益	△237,553	△251,711
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△238,271	△259,977
非支配株主に係る四半期包括利益	718	8,266

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,581,112	1,126,231	836,130	609,306	8,152,779	165,673	8,318,452
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,908	258,740	25,280	306,205	592,133	138,523	730,656
計	5,583,020	1,384,971	861,410	915,511	8,744,912	304,196	9,049,108
セグメント利益又は損失 (△)	△61,204	3,418	2,954	11,131	△43,701	14,055	△29,646

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△43,701
「その他」の区分の利益	14,055
セグメント間取引消去	27,142
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△2,504

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,754,248	1,177,483	829,972	625,084	8,386,787	171,656	8,558,443
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,544	232,093	19,139	297,763	551,539	143,458	694,997
計	5,756,792	1,409,576	849,111	922,847	8,938,326	315,114	9,253,440
セグメント利益又は損失 (△)	△202,224	12,775	2,006	△2,591	△190,034	21,088	△168,946

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△190,034
「その他」の区分の利益	21,088
セグメント間取引消去	21,301
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△147,645